

奈良県内の案内や注意事項の 中国語の誤訳に関する調査研究

羅 東 耀*

Research on the Mistranslation of Chinese in
Nara Prefecture Tourist Guides and Notices

Dong-Yao LUO

要 旨

近年、奈良県には中国語に訳された案内や注意事項が多く見られるが、その一部の訳は間違っている。昨年度県内の調査から入手した誤訳は、いろいろあったが、多くは、日本的表現と日本の漢語の中国語訳に集中している。本稿は、主として日文中訳の直訳に焦点を当ててそれらの誤訳の問題を明らかにしようとするのである。

キーワード：日文中訳、中国語の誤訳、注意用語の中国語訳

近年、中国人観光客の急増に伴い、奈良県内の観光地や商業施設などに書かれている案内や注意事項に中国語訳が多くつけられている。それらの訳は、本来観光客の便利をはかるためのものであるが、残念ながら、中には観光客を困惑させる誤訳も少なくない。

それらの誤訳は、いったいどのようなものであろうか。本稿は、昨年度県内の調査から入手した資料に基づいてそうした誤訳の問題を明らかにしようとする。

I. 中国語の誤訳増加の背景

1. 中国人観光客の急増

奈良は、昔から中国とさまざまな交流があったため、近年多くの中国人が古都の奈良を訪れ、その人数は、毎年急増している。県の統計によると、2012年中国の大陸から奈良を訪れた観光客は4.1万人であったが、その後急増の一途をたどり、2015年には37.5万人、2018年には117.2万人に達した¹⁾。

その統計には同じく中国語を母語とする台湾と香港からの観光客がまだ含まれていない。もし中国の大陸、台湾と香港を合わせれば、その観光客数は173.2万人で、奈良県の外国人観光客総

2019年9月18日受理 *社会学部総合社会学科教授

数 258.2 万人の 67.1% を占めている²⁾。

奈良は、国際観光都市ではあるが、長い間中国からの観光客は、あまり来なかったため、観光地の案内には中国語訳がほとんどついていなかった。近年、県内の一部の事業団体と企業は、中国人の急増への対応策として観光施設内の案内や注意事項に中国語訳もつけている。その対応が急に求められたためか、一部の中国語訳は間違っている。

誤訳をなくして正確な情報を提供することは、観光客の満足度を高め、奈良の観光事業のさらなる発展を促進させることに役立つものであると考えられる。

2. 資料の収集

誤訳の研究は、まず資料の収集からスタートしなければならないが、その収集地は、最初から奈良に限定された。その理由は、決して奈良における中国語の誤訳が特に多いというわけではなく、本研究は、本学の地域研究の助成を受けたため、研究対象が奈良に限定されているからである。

資料の収集は、2018 年 4 月から主としてつぎのところで実施した。

1) 観光施設

奈良公園、平城旧跡歴史公園、平城旧跡資料館、平城旧跡遺構展示館、橿原神宮、キトラ古墳、高松塚古墳、大和郡山城跡、唐戸・鍵遺跡公園、法隆寺、薬師寺

2) 文化施設

奈良国立博物館、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、奈良県立万葉文化館

3) 駅周辺の商業施設

JR 奈良駅、近鉄奈良駅および大和西大寺駅の周辺の商業施設

中国語訳の資料は、以上のところには多かれ少なかれみなあったが、多くは、近鉄奈良駅から半径 1.5 キロの地域に集中している。その地域には奈良公園、奈良国立博物館および奈良町などがあるが、またホテルも多くつくられているため、毎日数多くの中国人観光客でにぎわっている。

資料の収集地は、上述したように多くはないが、誤訳の資料は、たくさん手に入れることができた。

3. 誤訳の問題点

普段、学生から提出された日文中訳の宿題は母語干渉、すなわち日本語干渉による誤訳が多い。そのため、本研究は、最初母語干渉論から中国語の誤訳にアプローチしようと考えていたが、その後の調査でそのような母語干渉の誤訳もあったものの、それほど多くないことに気づいた。

その理由は、それらの誤訳は必ずしも日本人が訳したものではないからである。文法の間違いから判断すれば、日本人の訳したものもあれば、中国人の訳したものもある。その他にパソコンのソフトウェアによって訳されたと思えないものもある。

昨年度の調査から入手した誤訳は、いろいろとあったが、多くは、日本的表現と日本の漢語の

中国語訳に集中している。

日本の表現とは、次の章にも取り上げる「警察官立寄所」や「ご遠慮いただいております」といった日本語の独特な言い方を指す。このような表現は、中国語にないので、日本らしさを保ちながら、中国人にも理解できるように訳さなければならない。残念ながら、誤訳の多くは、日本の表現をそのまま中国語に直訳し、その結果、訳文が大変理解しづらくなってしまったものである。

また日本の漢語の中国語訳は、簡単そうに見えるが、結構難しいところもある。そのもっとも難しいところは、「同字異義」、すなわち漢字が同じでありながらも意味が違うというものである。昨年度入手した漢語の誤訳の多くは、その違いへの理解不足によって引き起こされたのではないかと考えられる。

II. 日本的表現の誤訳

日本の表現の誤訳は、たくさん入手できたが、紙幅に余裕がないため、以下の10項を通して見てみることにする。

1. 「やめましょう」

- | | | |
|-----------------|---|------------|
| 歩きたばこはやめましょう | → | 停止行走香烟吧 |
| 吸い殻のポイ捨てはやめましょう | → | 停止吸壳的随地乱扔吧 |
| 喫煙は灰皿のある場所で | → | 吸烟是带烟灰缸的地方 |

奈良町商店街のある喫煙所より

「やめましょう」は、日本の注意喚起文によくみられる。「やめる」は、日中辞書を調べれば、確かに中国語の「停止」と訳されるが、中国語の「停止」は、上記のような文には使えない。中国の注意喚起文によく使われるのは、「切莫」（くれぐれも…しないように）、または「请不要」（…しないでください）である。

以上の訳は、その他の間違いも数カ所あってかなり読みづらいので、次のように直してみた。以下、同様に修正した訳例を示すので、参考にさせていただきたい。

- 请不要边走边抽烟！
- 请不要乱扔烟蒂！
- 请在放有烟灰缸的地方抽烟！

2. 「ご遠慮いただいております」

当店では、一人でも多くのお客様に快適でくつろげる「イトインコーナー」を提供するため以下の行為につきましてはご遠慮いただいております。

→ 本店为提供所有顾客舒适的用餐区服务, 请避免以下行为。

奈良町のあるコンビニより

「ご遠慮いただいております」は、他人にやりたいことを控えるようにお願いする時に使われるが、中国語にその表現がないので、普通「谢绝」(お断りします)、「请勿」(…しないでください)、「请注意」(ご注意ください)と訳される。

この訳者は、それを「请避免」(避けてください)と訳しているが、中国語の「请避免」は、そのような文には使えない。そのため、筆者は、この文を以下のように「请顾客注意以下事项」(お客様に以下の事項に注意していただくようお願いします)に直す。

本店为了向更多的顾客提供宽敞舒适的用餐区, 请顾客注意以下事项:

3. 「防犯カメラ作動中」

防犯カメラ作動中 → 防盜摄像头工作中

奈良県内に多くみられる

防犯カメラは、訳文に示されているように「防盜摄像头」、作動中は「工作中」とそれぞれ訳されている。これらの単語の訳は、何の問題もなく、完璧なものであると評価しなければならないが、このような表現は、中国にはない。日本の「防犯カメラ作動中」にぴったりする中国語は、つぎの通りである。

内设监控 (中には監視カメラが設置されている)

视频监控区域 (監視カメラ設置エリア)

你已进入了视频监控区域 (あなたはすでに監視カメラ設置エリアに入っている)

4. 「警察官立寄所」

警察官立寄所 → 警察站岗

近鉄奈良駅の近くにある大手銀行の支店より

この表現は、日本中どこに行ってもみられるもので、本来、警察官が巡視時必ずそこに立ち寄るという意味であるが、訳者は、それを「警察站岗」(警察官が立ちガードをしている)と訳している。この意味は、明らかに日本語と異なっている。

この訳は、次の2例に直す。

警察巡查点 (警察官の巡視するところ)

警察巡查必经之处（警察官の巡視時に必ず立ち寄るところ）

5. 「知らせる」

不審物や不審行為にお気づきの場合は乗務員や駅係員までお知らせください。

→ 发现可疑物品或可疑行为，请通知乘务员或车站工作人员。

近鉄奈良駅より

「知らせる」は、中国語に訳すと、「通知」にもなるが、中国語の「通知」は、気づいた不審物などを乗務員や駅係員に知らせることには使えない。中国ではそれを乗務員に知らせる場合は、「告诉」（知らせる）を使い、警察官に知らせる場合は「报告」（報告する）を使うのである。

この訳は、次のように直す。

发现可疑物品或可疑行为时，请告诉乘务员或车站工作人员。

6. 「テロ警戒中」

テロ警戒中 → 恐怖活动警戒中

JR 奈良駅より

「警戒」という言葉は、中国語にもあるが、現在主に軍사용語として使われている。日本語の「警戒」は、中国語に訳すと、「戒备」（戒備）となる。またテロの前に「反」を入れるのが、中国では普通である。

この訳は、次のように直す。

反恐戒备中（反テロ警戒中）

7. 「コピーをとらせる」

外国人の宿泊に際しましてはパスポートのご呈示及びコピーを取らせていただきます。

→ 外国旅客于住宿时，请出示护照并让住宿设施影印副本。

JR 奈良駅周辺のあるホテルより

記者は、「コピーを取らせていただきます」を「影印副本」と訳している。「影印」は、書籍や図表などを写真にとり、製版して印刷することで、「副本」は、原本の写しである。

この訳は、他の文法の間違いもあって読みづらいので、次のように直す。

境外旅客住宿時、請出示護照并允許復印。

尚、中国のホテルも、外国人の宿泊時にパスポートをコピーしたり、またはスキャンしたりするが、その手続きの案内は、以下のようにきわめて簡潔である。

境外旅客凭護照辦理入住手續（外国人は、パスポートで宿泊の手続きをとる）。

8. 「立ち留まらない」

扉が開くことがあります。立ち留まらないでください。

→ 因門會打開，請勿一直停滯于門前。

奈良町のある事業所より

中国語の「停滯」は、日本語に直すと、「滞る」や「停滯する」となるが、「請勿一直停滯」は、「ずっと停滯しないようにしてください」という意味で、明らかに日本語と異なっている。また扉は、当然開くことがあるので、前半は、訳さなくてもいいと思う。

この訳は、次の2例に直す。

請勿在門前久留（扉の前に長く立ち留まらないでください）。

門有時會打開，請勿在門前停滯（扉が開くことがあります。扉の前に立ち留まらないでください）。

9. 立入禁止

關係者以外立入禁止 → 閑雜人員等禁止入內

東大寺ミュージアム

訳者は、「關係者以外」を「閑雜人員等」（閑雑人員等）と訳している。「閑雜人員」は、もともと職場の余剰人員および部外者を指していたが、近年「まともな仕事をしていない人」や「ぶらぶらしている怠け者」に使われていることが多い。

中国語の「閑人」は、日本語の「關係者以外」にピッタリである。この訳は、次のように直す。

閑人免進（「免」は不可という意味、「進」は進という字）

10. 理解しづらい中国語訳

お茶を飲んで温まってください

→ 請回暖了一杯茶

ルイボスティーは抗酸化力があります

→ 它具有抗氧化能力的茶

このお茶を飲んで長生きしてください	→ 这是茶可以能得长寿
無添加 無農薬 ノンカフェイン	→ 不含任何添加剂
赤ちゃんからから安心して飲むことができます	→ 可以宝宝喝 全家人可以喝茶
おいしいお茶です	→ 安心的茶 美味的茶

奈良町のあるドラッグストアより

この訳は、パソコンのソフトウェアによって訳されたのではないかと思われる。訳文は単語と文法の間違いが多くて大変分かりづらいので、次のように直す。

请喝一杯茶暖暖身体吧！
如意宝茶具有抗氧化功能，
愿您喝了这种茶健康长寿。
无添加剂，无农药，无咖啡因，
婴儿也能安心地喝。
真是可口的茶啊！

III. 日本の漢語の誤訳

日本の漢語の誤訳は、直訳による間違いと語彙の理解不足による間違いの2つに大別される。それらの間違いを以下の事例を通して見てみる。

(一) 漢語の直訳による間違い

1. 停留所

当停留所から発車のバスはすべて近鉄奈良駅、JR 奈良駅へ行きます。

→ 从该停留所发车的巴士，均通往近铁奈良站，JR 奈良站。

奈良公園内のある停留所より

「停留所」は日本語なので、中国語に訳すと、「公交站」になる。中国語の「站」は、停留所、または駅で、「当停留所」は、「本站」と訳すこともできる。

この訳は、次のように直す。

从本站（或いは、本公交站）发车的巴士均开往近铁奈良站和 JR 奈良站。

2. 交換

商品の返品・交換の際は、必ずレシートをお持ちください。

→ 退货和交换需要发票。

奈良のあるドラッグストアより

「交換」は、日中両国でともに「名刺を交換する」、「意見を交換する」ことに使われている。日本語の「交換」は、その他に商品購入後、違うサイズの商品と取り換えることにも使えるが、中国語の「交換」は、その意味では使えない。「商品交換」は、中国では物々交換という意味になる。

この訳は、「交換」を「調換」に換えれば正しくなる。

退货、调换商品需要发票。

3. 連絡

地下道連絡通路 → 联络地下走廊

奈良公園バスターミナルより

日本語の「連絡」は、現在中国では「联络」と書くが、元の漢字は、中国も日本もみな「聯絡」であった。中国語の「联络」は、「学校に連絡する」および「連絡がつく」などに使えるが、「地下道に連絡する」ことには使えない。その場合は、「连接」（連接）が使われる。

この訳は、次のように直す。

连接地下通道的甬道

4. 指導

カード会社・警察からの指導により、特定商品お買上時にカード会社に電話で承認手続きをさせて頂く場合があります。

→ 根据信用卡公司和警察的指导，在本店购买特定商品时，我们会按情况通过电话与信用卡公司取得审查信息来核对。

奈良のあるドラッグストアより

中国語の「指導」（指導）は、日本語のような「行政指導」の意味を持っていないので、この「指導」は、中国語に訳すと、「要求」となる。

この訳は、その他に文法の間違いもあるため、次のように直す。

因信用卡公司和警方的要求，本店在受理顾客购买特定商品时，会给信用卡公司打电话获取购物许可的。

5. 順路

拝観順路 → 参观顺路

薬師寺より

「順路」は、日本にも中国にも使われている。日本語の「順路」は名詞で、「順路に従って見学する」に示されているように主として順序よく進めるように定めた道筋のことである。

これに対して中国語の「順路」は副詞と形容詞の2つに分かれ、副詞の「順路」は、ついでに、道すがら、通りがかりという意味で、例えば、「他下班回家时，顺路到书店买了一本杂志」、この意味は、彼は仕事の帰りに（ついでに）本屋に行って雑誌を1冊買ったのである。

形容詞の「順路」は、道筋が便利である、または道順がよいという意味で、「去奈良公园从这儿走顺路」、（奈良公園へはこっちから行くと道順がいい）に示されているように、中国語の形容詞の「順路」は、他のコースと比較して道順がよいかどうかを説明するものである。

中国語の副詞と形容詞の「順路」にはいずれも日本語のような順序を定めた道筋の意味がない。そのため、この訳は、次のように直す。

参观路线（「观」と「线」は観、線という字で、「路线」はコースという意味）

（二）語彙の理解不足による間違い

1. 総合観光

奈良市総合観光センター → 奈良市综合导游中心

JR 奈良駅前より

「导」は、もともと「導」という字で、「导游」はガイド、「中心」はセンターである。「観光」を「导游」と訳したので、訳文の意味が奈良市総合ガイドセンターになってしまった。この訳は、明らかに日本語と異なるので、次のように直す。

奈良市综合観光咨询中心

2. 両替

この近辺に両替ができるお店はありません。

→ 附近没有可兑换零钱的商店。

JR 奈良駅周辺のコインロッカーより

中国語の「兑换」は、証券を現金に交換したり、A 国の貨幣を B 国の貨幣に交換したりすることに使えるが、札をコインに、またはコインを札に交換することには使えない。中国語の「换钱」

は、日本語の「両替」とまったく同じで、外貨の交換にも使えば、お金の崩しにも使える。
この訳は、次のように直す。

附近没有可以换钱的商店。

3. 滞在

滞在中に使用するものは免税対象外となります。使用した場合空港にて課税されます。

→ 在日本滞留期间使用的商品不能免税，一经使用会在机场被征税。

奈良市内のディスカウントストア

中国語の「滞留」は、「残留する」や「とどまる」という意味であるが、「去年因台风的原因，我在机场滞留了一天（去年、わたしは台風のため空港に一日とどまった）から示されているように主として「仕方なくとどまる」ことに使われている。

日本語の「滞在」にぴったりする中国語は「逗留」である。訳は、次のように直す。

在日本逗留期间使用的商品不能免税，一经使用就会在出关时被征税。

4. 警戒

特別警戒実施中 → 特別警報（報）正在进（進）行中

JR 奈良駅より

「警報」は、中国では台風、降温および防空などに使われている。日本語の警戒を「警報」と訳したので、訳文の意味が特別警報発令中となってしまった。

この訳は、次の2例に直す。

警方正在实施特别戒备（警察は特別警戒を実施している。「备」は備という字）

特别戒备实施中（特別警戒実施中）

5. 案内所

案内所 → 询问处

奈良市内の観光案内図より

「询问」（詢問）は、中国で意見を求めたり、原因や理由を尋ねたりする時に使われるもので、日本語の「案内」とは異なっている。この訳は、次のように直す。

問詢处

奈良県内の案内や注意事項の中国語の誤訳は、以上に示されているように主として日本的表現と日本の漢語の中国語訳に集中している。それらの誤訳は、現在レストランや売店だけではなく、バス停や駅の構内などの公共施設にも多く見られているので、一日も早く直す必要があると考えられる。誤訳は、なぜその2つの分野に集中しているのだろうか、またそのような誤訳は、大阪や京都などの他府県にも見られるのだろうか、それらのものは、いずれも今後の研究課題として残されている。

注

- 1) 奈良県地域振興部観光局の公表した「奈良県訪問外客数」、奈良県ホームページより
- 2) 同上

※本研究は、平成30年度奈良大学研究助成を受けた。

Summary

In recent years, a lot of guide information and notices written in the Chinese language can be seen in Nara Prefecture, but some of the translations contain errors. Data obtained from a survey undertaken last year in Nara Prefecture showed various types of errors, including many involving Japanese expressions and Japanized Chinese expressions used in the Chinese translations. This paper primarily focuses on elucidating problems associated with direct translation.

Keywords: Japanese to Chinese translation, Chinese mistranslation, Chinese mistranslation of notices

